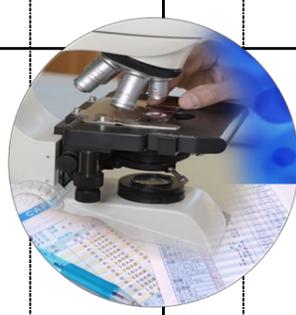
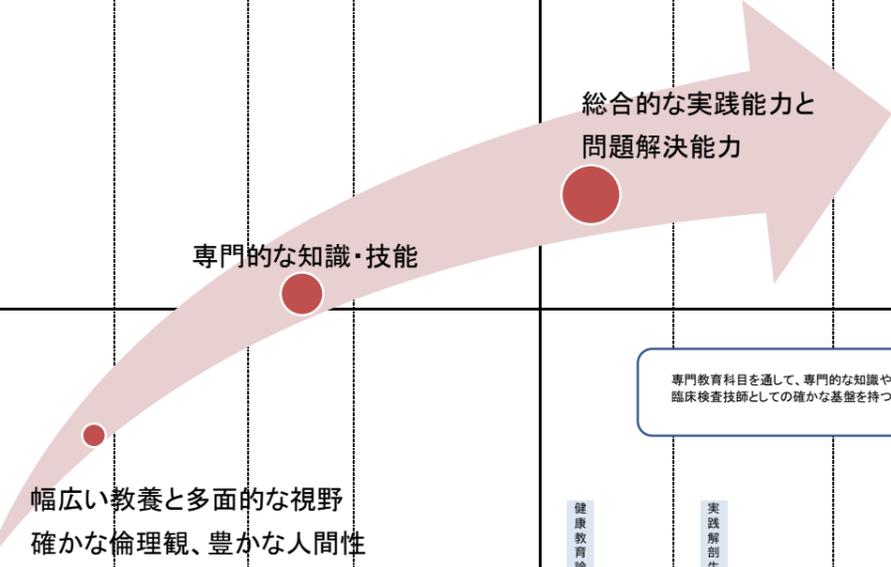


■ 四日市看護医療大学 看護医療学部 臨床検査学科 履修系統図

科目区分 学年	基礎教育科目				専門教育科目																			
	人間とコミュニケーション	情報と社会	語学と国際社会	科学的思考の基盤	専門基礎分野				専門分野												細胞検査士コース		研究演習	臨地実習
					健康支援と社会保障制度	人体の構造と機能	医学検査の基礎とその疾病との関連	保健医療福祉と医学検査	医療工学及び情報科学	臨床病態学	形態検査学	生物化学分析検査学	病因・生体防御検査学	生理機能検査学	検査総合管理	医療安全管理学	食品科学	細胞検査士基礎科目	細胞検査士専門科目					
4年								公衆衛生学特論	医療工学特論	臨床病態学特論	血液検査学特論 病理検査学特論	臨床化学検査学特論 一般検査学特論	免疫検査学特論 微生物検査学特論	生理機能検査学特論							細胞診断学演習 I 細胞診断学演習 II 細胞診断学演習 III 細胞診断学演習 IV 細胞診断学演習 V 細胞診断学演習 VI 細胞診断学演習 VII	総合検査学演習 卒業研究	臨地実習を通して知識・技能はもとより、医療人としての人間性や倫理観などの総合的な実践能力を持つ学生を育成する。	
3年					健康教育論	実践解剖生理学		公衆衛生学 公衆衛生学実習 チーム医療演習 II	医療工学 医療工学実習	病理解析診断学		動物学	先進医療技術学 細胞培養技術学 放射性同位元素検査学		生理機能検査学実習 III		検査精度管理	医療安全管理学 関係法規	検査リソクマナーシメント 食品衛生管理	食品学 食品衛生学 食品関連法規	臨床細胞学演習	研究基礎演習	総合臨床実習後演習 総合臨床実習前演習 II	
2年					健康科学概論	疫学 保健医療福祉行政論	薬理学 栄養学	リハビリテーション論	情報科学演習	臨床病態学 II	血液検査学実習 I 血液検査学実習 II	臨床化学検査学実習 I 臨床化学検査学実習 II	遺伝子・染色体検査学 免疫検査学実習 輸血・移植検査学	生理機能検査学実習 I 生理機能検査学実習 II	検査機器管理	検査情報管理	検査管理総論				臨床細胞学総論 II 臨床細胞学総論 I	研究演習を通して、主体的な課題研究能力を養い、知識に裏付けられた問題解決能力を伸ばす。	総合臨床実習前演習 I	
1年	心理学 倫理学(人権を含む) コミュニケーション論 人間関係論 人間発達学	コンピュータリテラシー I 少子高齢社会論	経済学 地方自治論 法学(日本国憲法を含む) ポランテア論 コンピュータリテラシー II	基礎英語 基礎英語 II 基礎英語 III 基礎英語 IV 基礎英語 V 基礎英語 VI 基礎英語 VII 基礎英語 VIII 基礎英語 IX 基礎英語 X 基礎英語 XI 基礎英語 XII 基礎英語 XIII 基礎英語 XIV 基礎英語 XV 基礎英語 XVI 基礎英語 XVII 基礎英語 XVIII 基礎英語 XIX 基礎英語 XX 基礎英語 XXI 基礎英語 XXII 基礎英語 XXIII 基礎英語 XXIV 基礎英語 XXV 基礎英語 XXVI 基礎英語 XXVII 基礎英語 XXVIII 基礎英語 XXIX 基礎英語 XXX	健康とスポーツ 基礎化学 基礎生物学 統計学 科学的思考論 生命倫理学 基礎セミナー I 基礎セミナー II	解剖組織学実習 解剖組織学 生理学 生化学 分析化学実習 分析化学	チーム医療演習 I 看護学概論	病理学 血液学 免疫学 微生物学 医学概論	臨床病態学 I	病理検査学	血液検査学 I	臨床化学検査学 I 一般検査学	微生物検査学 I 免疫検査学 微生物検査学 II	生理機能検査学 I										



修了要件 4年以上在籍し、基礎教育科目から必修9単位+選択4単位以上、専門教育科目の専門基礎分野から必修26単位+選択3単位以上、専門教育科目の専門分野から必修82単位+選択2単位以上の計126単位以上修得すること。なお、履修できる卒業に必要な単位数の上限は通年で48単位以内とする。